

令和4年度 第1回 大野市地下水対策審議会の概要

と き 令和4年8月10日（水）
午後1時30分～2時20分
ところ 大野市役所 大会議室

1. 開会

- ・委員の委嘱
- ・会長あいさつ

2. 議事

(報告事項)

- ・「令和3年度大野市地下水年度報告書」について

事務局から令和3年度大野市地下水年度報告書により説明を行った。

質疑応答はなし

- ・国の水循環基本計画の改正（R4.6）について

事務局から資料1に基づき説明を行った。

質疑応答はなし

(協議事項)

- ・市民アンケート調査の実施について

事務局から資料2に基づき説明を行った。

委員からの意見等は次のとおり（要旨）

○委員：問9の雨水貯留タンクの設置について、2ページにはホームセンターなどで1万円台から購入可能とあるが、本文の方では〇万円台となっている。これは、1万円台ということでもいいか。

⇒事務局：金額については、現在ホームセンターなどに確認をしている。確認後、金額の記載を行いたい。

○委員：雨水貯留タンクについて、現在本願清水イトヨの里に設置されているものがそうか。

⇒事務局：雨水貯留タンクについては、機能を重視したものやデザインを重視したもの、金額を重視したもの等様々なものがある。今年度、各公民館に設置する予定で、いろいろなバリエーションの雨水貯留タンクを設置する。本願清水イトヨの里にある雨水貯留タンクに限定するものではない。

(依頼事項)

- ・委員任期満了に伴う後任委員候補者の推薦について

事務局から委員任期満了に伴う後任委員候補者の推薦について説明を行った。

質疑応答はなし

- ・節水シャワーヘッド等の購入助成制度の周知について

事務局から別添チラシにて説明を行った。

質疑応答はなし

3. 今後の予定について

⇒事務局：次回の審議会の開催は、10～11月頃を予定している。

アンケート調査結果についてご報告した上で、今後の地下水保全施策に関する議論をお願いしたい。

4. その他

- ・奥越土木事務所から道の駅「越前おおの 荒島の郷」近くのラウンドアバウト交差点での地下水を水源とする融雪設備の設置について、資料3（当日配布）に基づき説明を行った。

- ・委員からの意見等は次のとおり（要旨）

- 委員：融雪のために使った地下水はどこかに流すのか、それとも地下に浸透させるのか。

⇒奥越土木事務所：通常であれば、道路脇の側溝に水が落ちるので、側溝から近くの川に流れ、川から地下に浸透していくことになる。

- 委員：地下に浸透させる等の工夫を行うと市民の理解も得られやすいと思う。

- 委員：融雪は24時間必要なのか。

⇒奥越土木事務所：雪がなくなれば止めるので、最長24時間という意味である。

閉会

- ・副会長あいさつ